



第二学年学年便り

ひたちなか市立大島中学校

第7号

令和3年11月1日(月)

11月

朝夕肌寒くなり、冬へと向かう季節の変化を感じます。2年生は、宿泊学習、新人戦とまた大きな行事を一つ終え、成長した姿が見られました。

宿泊学習では、1日目に南会津の自然の美しさ、ペンションのオーナーさんの優しさに触れ、日々の生活とは違う時間の流れを感じることができました。2日目の会津若松市内班別研修では、班で決めた歴史や伝統に関するテーマについて、

様々な施設を巡って学びを深めました。交通機関の使い方、お金、カメラ、携帯電話の扱いなど、自分たちだけで行動することの大変さを学びました。また、SDGsについてのテーマも班ごとに決め、環境を意識した活動を行うことができました。コロナ禍の状況で、実施までに様々な困難がありましたが、子供たちのいつもと違う素晴らしい表情をたくさん見ることができた二日間でした。

新人戦では、3年生が引退した新体制のもと、部活動の中心としての自覚をもち、自分の力を精一杯発揮しようとする姿が見られました。学年として、勝敗だけでなく、大島中の名を背負う責任のもとで、応援されるチームとして行動しようと呼びかけ、送り出しました。今後も、部長を中心に研修などを行い、集団活動の力を高め、総体での更なる活躍につなげていきたいと考えています。

さて、11月も新樹祭や後期中間テストなど子どもたちの成長のチャンスとなる行事があります。中旬に実施する三者面談の折には、学習や部活動、生活や自分自身のこと、1年後に控えた高校受験についてなど、短時間ではありますがじっくりとお話できればと考えています。

11月の行事予定

1	月	いばらきっ子郷土検定	16	火	三者面談②
2	火	新樹祭(弁当持参)	17	水	三者面談③
3	水	文化の日	18	木	三者面談④ SC来校
4	木	火曜日課 県立高校説明会	19	金	三者面談⑤
5	金	管理訪問 漢字検定	20	土	
6	土		21	日	アンサンブルコンテスト中央地区大会
7	日		22	月	
8	月	英語4技能アセスメントテスト	23	火	勤労感謝の日
9	火		24	水	
10	水		25	木	後期中間テスト
11	木	市計画訪問 部活動なし	26	金	
12	金	三者面談①	27	土	
13	土	県民の日	28	日	
14	日		29	月	
15	月		30	火	2学年体育祭

※新型コロナウイルス等感染症の影響により、予定が変更になることがあります。

新樹祭(合唱コンクール 曲目・指揮者・伴奏者 紹介)

	曲目	指揮者	伴奏者
1組	あなたへ-旅立ちに寄せるメッセージ-	檜山 悠奈	坂本瑚乃佳
2組	COSMOS	志賀みらい	國谷 優心
3組	心の瞳	山本心羽音	山口 結衣
4組	HEIWAの鐘	高屋 葵	塩田 凧沙

昨年度に続き、今年度も生徒と教職員のみで実施します。会場はひたちなか市文化会館です。当日の様子はライブ配信にてご覧ください。詳細については文書・メールにて連絡します。後日、DVDの販売があります。



宿泊学習の振り返り

○宿泊学習を通してクラスのどのような点が成長したと感じましたか。

- ・時間を守るようになった。 ・学級の雰囲気が明るくなった。 ・お互いをよく知ることができた。
- ・今まで関わっていなかった人と関わる事ができた。 ・一体感が感じられた。
- ・学校では気付かないお互いのよさに気付いた。 ・意見を言い合いながら協力することができた。

○宿泊学習を通して見えたクラスの課題は何ですか。

- ・周りに対しての礼儀をもっとしっかりしたい。 ・優しくて譲り合いをしすぎていたことがあった。
- ・行動の切り替えをしっかりしたい。 ・整列が他の学級より遅かったと感じた。
- ・「言われる前にやる」があまりできていなかった。 ・事前の確認不足があったこと。

○宿泊学習を通して自分のどのような点が成長したと感じますか。

- ・話せる友達が増えた。 ・大人に頼らずに行動することができた。 ・行動が速くなった。
- ・一回でも自分の意見を言うことができた。 ・人のために働くことの大切さを知った。
- ・ペンションで色々な手伝いをして楽しいなと思えた。 ・周りの人に気を配るようになった。

○宿泊学習を通して見えた自分の課題は何ですか。

- ・自分で物事を選択できるようになりたい。 ・正直に自分のやりたいことを言えなかったところ。
- ・テーブルマナーをもっと学びたい。 ・予期せぬ出来事があったて機嫌を悪くしたのを直したい。
- ・色々人任せになってしまい、もっと自分で予定を立てられるようになりたいと思った。

○宿泊学習を行うにあたり、自分がお世話になった人は誰だと思えますか。

- ・家族 ・両親 ・先生方 ・アーストラベルの添乗員さん ・クラスや学年の友達
- ・実行委員のメンバー ・ペンションのオーナーさん ・バスの運転手さん ・カメラマンさん
- ・体験活動のガイドさん ・会津若松市内の方々 ・色々なお店の店員さん ・班のメンバー

○宿泊学習を通して学んだことを今後の生活にどのようにつなげていきますか。

- ・何かをするときに一人で抱え込まず、協力して行うようにする。
- ・話し合いをたくさんしたので、他の場面でも自分の意見を言い、相手の意見を大切にしたい。
- ・共に支え、共に学び、共に生きることをモットーに友達というかけがえのない存在を大切にしたい。
- ・自分が何かをするときに関わってくれる人たちへの感謝を忘れないようにしたい。
- ・お金の使い方や、時間の管理などを普段の生活でもよく考えたい。



1組



2組



3組



4組